そよかぜ通信

第308号
発行
2026年2月

社会福祉法人　調布市社会福祉事業団
調布市知的障害者援護施設そよかぜ　　施設通信
〒182-0032　調布市西町290-4
TEL　042-481-7663
FAX　042-481-7074
URL　http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/
ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

新年を迎え…1月こんな活動しました！

福笑い？タコ作り？
お正月を彩る飾り付け
をみなさんで手作り

小さなお社をみつけて
初詣。みなさんのお願い
ごとはなんでしょう？

今年も開催、そよかぜ駅伝！
元気に走るランナーたちです。

そよかぜ新成人のお祝いです！

今年度、2名の利用者さんの二十歳のお祝いをしました。
新たなステージの門出を職員一同応援していきます！

退職のお知らせ

いつも大変お世話になっております。
非常勤職員として勤務しておりました。
私事で恐縮ですが１月末をもちまして退職することになりました。
４月から約１０カ月間と短い期間ではありましたが利用者の皆様と過ごした時間はとても楽しく、たくさんの思い出ができました。保護者の皆様にも温かく見守っていただき本当にありがとうございました。
これからも皆様のご健康とご多幸をお祈りしております。

そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある１８才以上の人が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く？！

『私』を大切に

2025年6月より支援員として働き始め、早いものでもう半年が過ぎました。今回はそよかぜに来て変化した『私』について少しお話できたらと思います。

前職でも私は人と関わる仕事をしていましたが、実際は目の前の仕事に追われて1日が過ぎていき、休日は疲れて一日中寝て過ごす生活でした。人と関わる仕事をしたいはずが、しっかりと向き合う時間も取れない日々が続き悩むことも多くなりました。「これは私のやりたいことから離れているかもしれない」そう思った私は、大学の授業で興味を持っていた福祉の分野に飛び込むことに決めました。もともと障害者支援センターの一時ケア事業でアルバイトをしていましたが、そよかぜでの勤務は新しく覚えることも多く、自分の知識や経験不足を感じることもありました。しかし少しずつ勤務に慣れてくると、利用者さんの笑顔や楽しそうな表情を沢山見つけられるようになり、利用者さんから元気を貰いながら楽しく仕事をすることができるようになりました。「仕事に追われる私」から「仕事を楽しめる私」に変わることができたのは、そよかぜの皆さんにお会いできたことが大きかったと思います。仕事を楽しめるようになったことで、今は休日に趣味のバスケ観戦やディズニー、友人とのお出かけを楽しめるようになりました。仕事を変えると決めた時は不安もありましたが、『私』に嘘をつかず正直に挑戦したことで、『私』を大切にすることができるようになったと思っています。これからもそよかぜの皆さんといろんなことを経験し、「楽しい」や「嬉しい」を増やしていけるように支援していきたいと思います。